

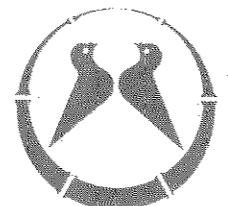
7月は河川愛護月間です

第384号

平成7年7月



川に捨てられたゴミは、川を汚すだけでなく、排水ポンプの機能を妨げなど、事故や災害の原因ともなります。7月は河川愛護月間。みんなで川を美しくしましょう。



広報やわた

発行 八幡市役所

(7月10日発行)

京都市八幡市八幡園内75

電話 (075)983-1111

編集 企画調整部秘書広報課

人口 7万5662人

(前月より28人減)

1995年 平成7年 6月 1日

男: 3万7581人 女: 3万8081人

世帯 2万5706世帯

動き 出生 74人 死亡 31人

転入 258人 転出 329人

(5月分)



水魔に備えて水防訓練

記録的な大雨により木津川の水位が上昇。堤防敷力所で漏水が発生し決壊の恐れがある」との想定による「合同水防訓練」が6月3日、川口地域の木津川堤防で繰り広げられました。

訓練は、水防技術の向上と防災体制の連携強化をはかることを目的に、毎年雨期を前に実施しているもので、今年は市役所、消防本部、消防団のほか、自衛隊と婦人防火推進隊が初参加。炊飯車両も出動するなど、総勢160人の大規模な訓練となりました。

午前9時30分、サインの合図とともに訓練が開始。参加者は4グループに分かれ、水漏れの拡大を防ぐ「月の輪工法」や堤防を補強する「杭打積土のう工法」など4つの工法作業に取り組みました。一方の場合は1分1秒を争うことから、参加者たちは本番さながらの真剣な表情で、びっくりと作業をこなしていました。

法完了後、本部長の菱田市長が「いざといときは、今日の訓練の成果を生かし、市民の生命や財産を守ってください」と訓示。訓練終了した参加者たちは、水害からまちを守る決意を新たにしていました。

ZOOM IN

相談金額は12億円に

生活情報センター 6年度相談まとめ

相談窓口では、お問い合わせの件数は年々増加の一途であります。また、定期巡回に立ち、特別月間にては、年間6回実施する建物の定期点検や、予防のための手帳の発行など、多くの相談が必要な状況となっています。

6月号に掲載しております。

8月号に掲載しております。



小学生の体験教室

ゲーム仲間づくり

「小学生の体験教室」が6月10日、中央小学校体育館で開かれ、市内全小学校から5・6年の児童41人が参加しました。

この日は、「みんなでゲームをしよう」がテーマ。児童たちは、市体育指導員の松倉京子さんらを講師に、指導員の指示する人数を素早く集める「仲間づくり」や攻めと守りの二つに分かれたグループがジャンケンに勝って前に進んでいく「闘争」など、7種類のゲームを楽しみました。最初はみんな知らないもの同士。互いに恥ずかしかった児童たちもゲームの進行とともに打ち解け合い、元気な笑い声が会場内に響き渡っていました。

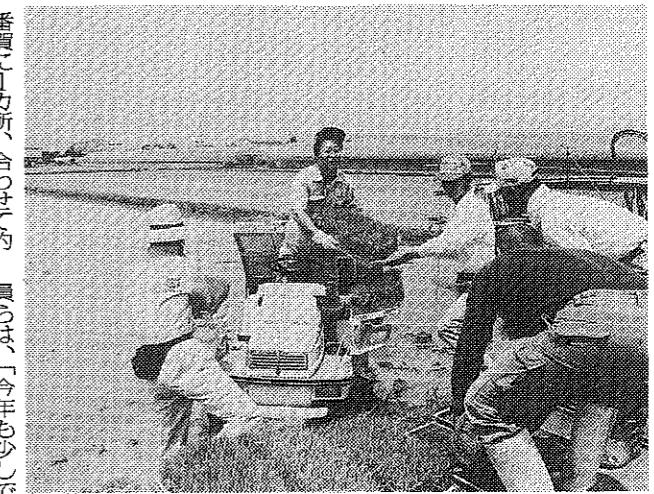
同教室は、市教委が子供たちに様々な体験学習を通して、自発的に学び、責任感のある、行動力を身に付けていたジニアリーダーを育成するために実施したもの。今回はその教室の1回目。以後、5回シリーズで「薫製に挑戦」や「ドライアイスで遊ぼう」など、多彩な内容の教室が開催される予定です。

点字の基本を学ぶ

点訳奉仕員養成講座

初心者を対象とした「点訳奉仕員養成講座」が6月14日、男山公民館で始まりました。

この講座は、府視覚障害者協会八幡支部主催で、八幡市点字サークル「さわらび」の協力で開催。6月から11月まで計12回シリーズで行われています。

**食糧難のアフリカへ****併用利用して助けて**
八幡市農業青年クラブ

今年も援助米の田植えに励む農業青年クラブのみなさん

「青年クラブ」の活動に市も支援

今後、会員は10月下旬

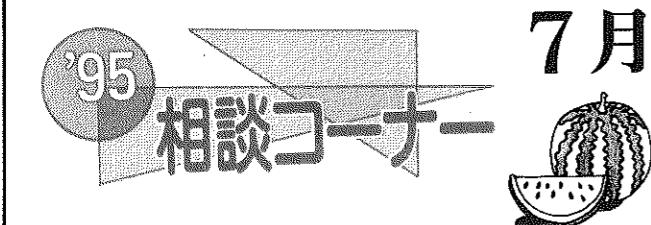
収穫まで、肥料入り除草薬などを交換で行ってまいります。援助米は、12月にはアフリカ諸国に救援物

の運送を行います。

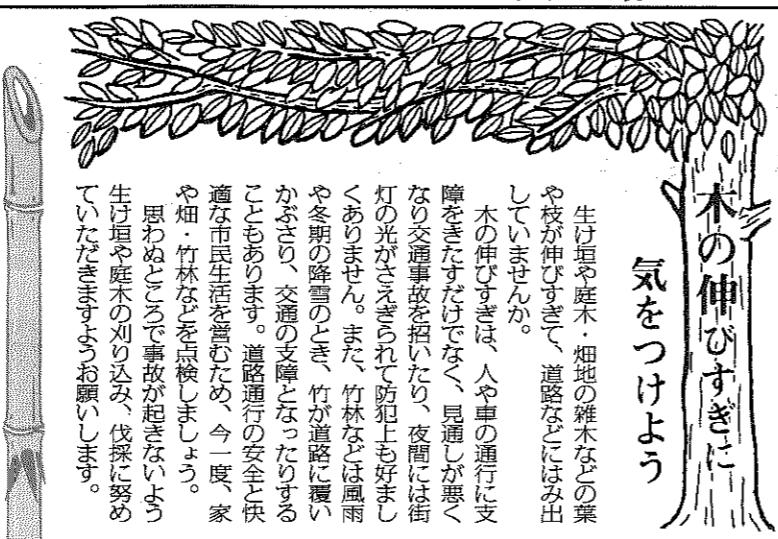
アフリカ諸国に救援物

の運送を行います。

アフリカ諸国



法律相談 (予約制)	第1・3・4火曜日 13:30~16:00 市役所1階相談室 (第4火曜日は生活情報センターで)
心配ごと相談 (人権・行政)	10日(月)、25日(火) 10:00~16:00 市役所1階相談室
年金相談	11日(火)、25日(火) 13:00~16:00 文化センター2階第1会議室
家庭児童相談室 出張相談	11日(火)、27日(木) 10:00~15:00 男山公民館2階第1会議室
老人健康相談	27日(木) 9:30~11:30 八寿園



このコーナーは、毎月のテーマについて市民のみなさんに自由に語っていただき、人から人への「輪」をつないでいくコーナーです。さて、今月はどんな話が聞けるでしょう。



あなたも一言

今月のテーマ

夏のすごいしかた

夏休みの楽しみは、毎年恒例の旅行。しかし難点はどこへ行っても天候に恵まれないと、車で行ったオマーマーレードでは台風に遭遇し、フェリーに乗船するのも一苦労。大山でも、雨にたたられ、夜には雷のおまけでした。我が家は旅行に雨はつきものですが、それだけ印象に残っている所が多く、今年も楽しんでいます。

我が家は家の裏といえれば、夕暮れの散歩。黄昏の小川道をぞぞろ歩き、ゆきかう螢の緑光を見ていると、別の次元に迷い込んだかの様に思えます。また、猛暑の日には、木陰で冷たい水に足をひたし、目を閉じて子供の遊び声や水しぶきの音を聞くのも格別。身近にある自然の不思議を楽しみながら、夏を過ごしています。

夏が近づくと、そらめんの続く食卓にした夏の暑さを思い出します。土用にはうなぎを食べ、逆も真なりと、暑気払いに熱い鍋焼きうどんを作っています。みのものの家族からはブイヨング。今夏は家族の健康管理に気を配り、アイスの買いためは控えようと思っています。

さて今年は、すこしやすい夏となるのでしょうか。



女性フェスティバル 実行委員を募集

女性の場として青年ステップショップの参加者募集です。また、色の不思議と

市教委では、青年たちの
恋について自分にあった
カローネディネイトを考
えませんか。

7/17(月)
7/18(火)

やわた太鼓ショッピング

やわた太鼓まつり連絡協議会
実行委員を募集

ふるさとの祭り

やわた太鼓まつり連絡協議会

やわた太鼓まつり連絡協議会